

委員長賞

(中学生の部)

非行や犯罪の問題に寛容な心で

岸和田市立春木中学校 1 年

大皿 蒼依 さん

自分がこの問題について知った時は、なぜそんなことをした人を助けようとするんだと思いました。ですがしらべているうちに改心や冤罪かもしれないってことを考えると、とても大事なことだと思いました。

この問題は、私たち一人一人に深く関係する重要な社会課題です。その背景にある複雑な要因を理解し、一人一人の人間性を大切にしながら、共に解決策を見出していくことが重要だと私は考えます。

まず、非行や犯罪の背景にはさまざまな要因が存在します。経済的な貧困や家庭環境の問題から、精神的な問題を抱えた人まで、一人一人の事情は異なります。例えば貧困に苦しむ若者は、生きる術を見出せずに非行に走ってしまうことがあります。一方で、虐待や孤独など、心の痛む経験をした人が犯罪に手を染めることもあるでしょう。

これらの問題に対して、私たちができることは何でしょうか。

まずは、一人一人の背景や事情に寄り添い、理解を深めることが大切です。非行や犯罪を単純に悪いことだと決めつけるのではなく、その人の人生観や価値観、置かれた環境などを丁寧に探っていく必要があります。そうすることで、問題の本質に迫り、適切な支援につなげることができるはずです。

例えば、貧困に苦しむ若者に対しては、教育の機会や就労支援、居場所づくりなどを通じて、生きる希望を見出してもらうことが重要です。一方で、精神的な問題を抱えた人には、専門家による適切な治療や相談支援を提供することが不可欠でしょう。

また、非行や犯罪を予防するためには、地域社会全体で取り組むことも欠かせません。

学校や家庭、地域の人々が協力し、子供たちの健やかな成長を見守り、支えていくことが重要です。そうした取り組みを通じて、子供たちが安心して育ち、健全な価値観を身につけていくことができるはずです。

さらに、非行や犯罪に走った人に対しても、寛容な心を持ち続けることが大切です。彼らを一方的に非難するのではなく、更生と社会復帰の機会を与え、支援していくことが重要です。そうすることで、彼らが自らの過ちを反省し、新しい人生を歩んでいくことができるでしょう。

この問題は簡単に解決できるものではありませんが、私たち一人一人が自分にできることから始め、お互いに手を取り合って、より良い社会を築いていくことができるはずです。

一人一人の小さな行動が、やがては大きな変化につながっていくはずです。

例えば、地域の子ども食堂や居場所づくりに参加したり、非行した人の更生支援に携

わったりするのも一つの方法です。

私も、この問題に真摯に向き合い、一人一人の人間性を大切にしながら、社会全体で解決策を見出していくことの重要性を強く感じています。

一人一人が自分にできることから始め、共に手を取り合って、よい社会を築いていきましょう。そうすることで、子供たちが安心して育ち、健全な価値観を身につけていくことができるはずです。

この問題は、私たち一人一人が自分にできることから始め、お互いに手を取り合って取り組んでいけば、必ず前に進めるはずです。

一人一人の小さな行動が、やがては大きな変化につながっていくはずです。

私たちには、この問題に立ち向かう力があります。一緒に、より良い社会を築いていきましょう。